

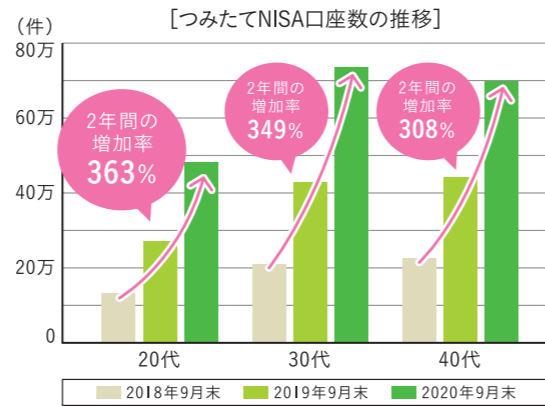
少ない積立額から気軽にスタート!

つみたてNISAでコツコツ運用!

つみたてNISAは、コツコツ投資していくことを目的とした、初心者向けの投資信託とされています。「投資」と聞くと常に数字の動きを見張りながら取組むもの、というイメージがありますが、つみたてNISAなら、金融庁が長期積立投資に適していると判断した投資信託が対象となっており、ビギナーでも安心。しかも、手数料が安い商品が対象なので長期的な分散投資にぴったり。初めての資産運用におすすめなんです!

つみたてNISAに若い世代が注目!?

金融庁が2018年に創設した、投資信託を毎月定額購入する「つみたてNISA」は、開設口座数が2年間で約3倍にも急増しているんです。なかでも20~30代の増加率が高く、若い世代の投資に対する関心の高さがうかがえます。そんな「つみたてNISA」の人気のヒミツはどこにあるのでしょうか?



※金融庁「NISA・ジュニアNISA口座の利用状況調査(2018年9月末・2019年9月末・2020年9月末)」より

人気のヒミツは3つの安心

ポイント1

「長期投資」で安心!



投資といえば、株価を常に見張って、購入した株式の価格が上がったら収益のためにすぐ売却!というイメージ。でも実は、金融商品を長く保有することで価格の振れ幅は小さくなり、安定した収益が期待できるのです。じっくりと時間をかけてお金を育てることで安定した運用をめざします。短期的に価格変動したとしても、あせらず長い目で見守りましょう。

ポイント2

「分散投資」で安心!



1つのカゴだと心配... カゴを分ければ安心!!

「卵は一つのカゴに盛るな」ということわざの通り、金融商品を分散して購入し、リスクを最小限にするのがポイント。
Point!
投資地域を分散
 ⇒複数の国や地域の資産に投資する
投資対象を分散
 ⇒値動きの異なる複数の資産を組合わせて投資する

ポイント3

「積立投資」で安心!



積立投資とは、自分が決めたタイミング・金額で定期的に金融商品を購入する投資方法。あらかじめ自分で設定した金額や内容で自動的に購入できるので、購入のタイミングに悩む必要もなく、価格を常にチェックする必要もありません。自動引き落としや給与天引きできるものもあり、毎月注文の手続きをする必要もありません。

これらのポイントが実現できるのが「つみたてNISA」なんです!

投資ビギナーにおすすめする4つの理由



1

少額からOK! 資金に余裕がなくても始めやすい。



〈ろうきん〉の場合、月々5,000円から1,000円単位で設定できます。「試しにやってみよう」と気軽にスタートできます。まずは5,000~10,000円をめやすに始める人が多く、少額からでもOK。年間40万円までは非課税で運用できます。

2

いつでも金額変更できて、いつでもやめられる。



月々の積立金額は変更できます。「はじめは5,000円から、慣れてきたら10,000円に」と額を増やすことも可能。口座の解約も違約金がかかりません。

3

最長20年間限定で、近い将来のための積立に。



いつでも売却でき、非課税期間は最長20年。ライフステージに合わせて、マイホームの購入や子どもの教育資金といった将来に向けた資金を、コツコツ増やすこともできます。

4

非課税だから、運用益がまるまるもらえる!



通常の投資信託だと、運用益のうち一律20.315%は税金としてかかります。ところがつみたてNISAなら、年間40万円までの投資における運用益・分配金が非課税で、増えた利益はすべて自分のもの。ただし、20年満期を超えた運用益は課税対象になるので要注意!

What's?!

つみたてNISAの素朴なギモン

Q. 私もつみたてNISAができますか?

20歳以上で国内にお住まいの方なら誰でもスタートできます!
 ※同一年に、「つみたてNISA」と「一般NISA」の両方を利用することはできません。

Q. つみたてNISAの利用制限はありますか?

つみたてNISAで購入できる非課税の限度額は1年間40万円です。

Q. 積立金を、毎月振込むの?

つみたてNISA用の口座を開設してファンドを選び、購入金額を決めたらあとは自動で買付けできるからラクラク。運用はプロにお任せしましょう。

【留意事項】

●つみたてNISAとNISAは選択制であり、同一年に両方を利用することはできません。●つみたてNISAは、定額購入による定期的な購入となります。●つみたてNISAでは、NISAと異なり、ロールオーバーはできません。非課税期間終了後は、特定口座・一般口座に移管されます。●投資信託をご購入の際には、投資信託説明書(目論見書)および目論見書補完書面をお読みいただき、内容を十分に理解したうえでお申込みください。●投資信託をご購入の際は「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」をご確認のうえご自身でご判断ください。「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」は、当金庫の投資信託取扱店舗にご用意しております。ただし、インターネットバンキング専用ファンドについては、インターネットによる電子交付となります。●投資信託は、株式・債券・不動産投資など値動きのある資産に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建て資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。したがって、元本が保証されるものではありません。●投資信託の運用による損益は、ご購入いただいたお客さまに帰属します。●投資信託は、購入する際に販売手数料、保有期間中に信託報酬や監査報酬等、換金時にも信託財産留保額や解約手数料等がかかります。また、収益分配金受取時や換金の際には税金もかかります。わくわくは投資信託説明書(目論見書)および目論見書補完書面でご確認ください。なお、手数料などの諸費用の合計額については、投資信託の銘柄や保有期間に応じて異なりますので表示できません。●投資信託の取引はクローリング・オフ制度の対象外です。●投資信託は、預金保険の対象ではありません。〈ろうきん〉で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行い、当金庫が行うものではありません。●当資料は当金庫が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。●非課税口座内の取引により損失が発生した場合、特定口座等の株式等の取引と損益通算することはできません。また繰越控除することもできません。